

# Japan Bio Science Laboratory Co., Ltd.

URL: <http://www.jbsl-net.com> E-mail: [kaihatu@jbsl-net.com](mailto:kaihatu@jbsl-net.com)



HEAD OFFICE: Ibarakinakahozumi Bldg. 4F,  
1-1-59 Nakahozumi, Ibaraki-shi, Osaka 567-0034 JAPAN  
PHONE: +81-72-631-1203 FAX: +81-72-631-1202

TOKYO OFFICE: Sotokandachiyoda Bldg. 4F,  
6-16-9 Sotokanda, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0021 JAPAN  
PHONE: +81-3-3836-3123 FAX: +81-3-3836-3124

FACTORY: 2022 Shioya, Akimachi, Kunisaki-shi, Oita 873-0212 JAPAN  
LABORATORY PHONE: +81-978-67-3531 FAX: +81-978-67-3532

2010年1月4日

## <メタボ対応>機能性食品素材

### 『あした葉ポリフェノール CHALSAP-L3』を新発売 ドリンクにも使用できる水溶性原料の開発に成功

株式会社日本生物科学研究所（本社／大阪府茨木市・代表取締役／東 健一郎）は、あした葉ポリフェノール“カルコン”を主成分とした機能性食品素材『あした葉ポリフェノール CHALSAP-L3』（総カルコン含量3%明日葉エキス乳化液）を2010年1月12日より発売いたします。

これを機に、先行発売している総カルコン含量8%粉末品を『あした葉ポリフェノール CHALSAP-P8』とし、新ラインナップの『あした葉ポリフェノール CHALSAP-L3』を加えた2アイテムの販売を本格展開いたします。

あした葉ポリフェノール“カルコン”とは、アシタバの茎や葉の切断面から滲み出る鮮やかな黄色いエキスに含まれるポリフェノール成分で、特徴的な2種類の物質「キサントアンゲロール」と「4-ヒドロキシデリシン」を多く含みます。当社研究成果として報告済みの抗菌作用、抗腫瘍作用、抗酸化作用に加え、新たに「内臓脂肪減少作用」も確認されており、当社は『あした葉ポリフェノール CHALSAP』をメタボリックシンドローム対応の機能性食品素材として販売強化していきます。

あした葉ポリフェノール“カルコン”は脂溶性成分で、これまで食品への応用範囲が限定されていましたが、『あした葉ポリフェノール CHALSAP-L3』は、水への分散性に優れた液状品で、ドリンク、ゼリーなどの一般食品へ幅広く展開することが可能になりました。

#### 【製品概要】

- 製品名 : あした葉ポリフェノール CHALSAP-L3
- 外観性状 : 黄色不透明液
- 総カルコン含量 : 3%以上
- 製品特徴 : 水への分散性、耐熱・耐酸性に優れる
- 製品用途 : ドリンク、ゼリー、ヨーグルト など



用途例：ゼリー

- 製品名 : あした葉ポリフェノール CHALSAP-P8
- 外観性状 : 黄色粉末
- 総カルコン含量 : 8%以上
- 製品特徴 : カルコン濃度が高く長期保存安定性に優れる
- 製品用途 : 顆粒、タブレット、カプセル など



用途例：ハードカプセル

本件に関するお問い合わせ先：(株)日本生物科学研究所 営業開発本部 (担当)杉原  
TEL 072-631-1203/FAX 072-631-1202